

令和5年度

要 覧

都城市教育研究所

目 次

P 1	………	1	都城学校教育ビジョン
		2	都城市教育研究所
		(1)	所在地
		(2)	事務局
		(3)	沿 革
		(4)	都城市教育研究所条例
2	………	(5)	都城市教育研究所条例施行規則
		(6)	運営機構
3	………	(7)	研究所職員・研究所員名簿
		(8)	研究所刊行物等
4	～ 6	(9)	研究の概要
7	～ 9	(10)	開設以来の研究テーマと研究紀要

《資料》

- 都城市教育委員会「歴代主要刊行物」発行一覧
- 令和5年度都城市小中学校
「研究主題・副題一覧」 / 「都城市立小・中学校一覧」

1 都城学校教育ビジョン

すぐれた知性をもち心豊かでたくましい、ふるさと都城を愛する人間力あふれた児童生徒の育成

2 都城市教育研究所の概要

(1) 所在地

宮崎県都城市姫城町 6 街区 21 号（都城市役所南別館 3 階）

(2) 事務局

宮崎県都城市姫城町 6 街区 21 号（都城市教育委員会学校教育課内）

(3) 沿革

昭和 39 年 4 月 1 日	都城市教育研究所開設 都城市教育研究所条例制定 都城市教育研究所条例施行規則制定
昭和 41 年 12 月 22 日	教育研究室設置（大王町家庭学院内）
昭和 42 年 3 月 31 日	都城市教育研究所条例施行規則改正
昭和 46 年 10 月 8 日	都城市立図書館内に設置
昭和 59 年 2 月 27 日	都城市教育研究所創立 20 周年記念行事開催
平成 8 年 4 月 1 日	都城市教育研究所施行規則改正
平成 13 年 4 月 1 日	現所在地（市役所南別館 3 階）に設置

(4) 都城市教育研究所条例（平成 18 年 1 月 1 日 条例第 264 号）

（設置）

第 1 条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 30 条の規定に基づき、教育に関する専門的及び技術的事項の研究並びに市立学校教職員の研修を行うため、都城市教育研究所（以下「研究所」という。）を設置する。

（位置）

第 2 条 研究所は、都城市教育委員会事務局内に置く。

（職員）

第 3 条 研究所に所長その他必要な職員を置く。

（事業）

第 4 条 研究所の行う事業は、次のとおりとする。

- (1) 教育に関する資料の収集及び研究
- (2) 研究会、講演会、講習会等の開催
- (3) 教育に関する研究記録、機関紙等の刊行
- (4) 教育に関する紹介及びあっせん
- (5) 前各号に掲げるもののほか、教育に関する研究及び研修に必要な事項

（委任）

第 5 条 この条例の施行について必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、平成 18 年 1 月 1 日から施行する。

(5) 都城市教育研究所条例施行規則（平成18年1月1日 都教委規則第21号）

（職員）

第1条 都城市教育研究所（以下「研究所」という。）に次に掲げる職員を置く。

- (1) 所長
- (2) 次長
- (3) 主事
- (4) 事務職員
- (5) 研究所員及び研究員

2 所長は、非常勤とし、都城市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が任命する。

3 次長は学校教育課長をもって充て、主事及び事務職員は学校教育課の職員をもって充てる。

（職務）

第2条 所長は、教育長の命を受け、所務を統括し、職員を監督する。

2 次長は、所長を補佐し、所長に事故があるとき、又は、所長が欠けたときは、その職務を代行する。

3 主事は、上司の命を受け、研究所の企画運営の任に当たる。

4 事務職員は、上司の命を受け、事務その他の所務に従事する。

（研究所員及び研究員）

第3条 研究所員及び研究員は、市立学校の教育職員のうちから教育委員会が委嘱する。

2 研究所員及び研究員は、所長の命を受け研究に従事する。

3 研究所員及び研究員の任期は、1年とする。ただし、補充研究所員及び補充研究員の任期は、前任者の残任期間とする。

（報告）

第4条 所長は、次の事項について教育委員会に報告しなければならない。

- (1) 前年度の研究結果
- (2) 教育委員会において事実を予知しておく必要があると認める事項

（準用）

第5条 文書の取扱い、公印の保管、職員の服務等については、教育委員会事務局の例による。

（補則）

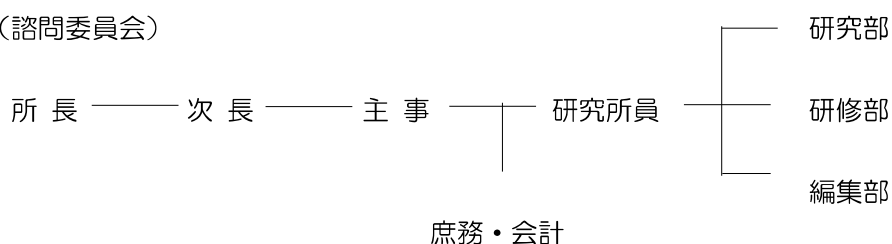
第6条 この規則に定めるもののほか、研究所に関し必要な事項は、所長が定める。

附 則

この規則は、平成18年1月1日から施行する。

(6) 運営機構

（諮問委員会）



(7) 教育研究所職員

職名	氏名	所属	発令	備考
所長	曾原良平	都城市教育研究所	R 4. 4. 1	会計年度任用
次長	山内昭弘	都城市学校教育課	R 4. 4. 1	学校教育課長
主事	加治屋輝昭	都城市学校教育課	R 5. 4. 1	学校教育課副課長
主事	中村英多朗	都城市学校教育課	R 5. 4. 1	指導主事
主事	日高太志	都城市学校教育課	R 3. 4. 1	指導主事
主事	加治屋誠朗	都城市学校教育課	R 3. 4. 1	指導主事
主事	瀬川和美	都城市学校教育課	R 3. 4. 1	指導主事
主事	多田宏	都城市学校教育課	R 4. 4. 1	指導主事
主事	古田健一	都城市学校教育課	R 4. 4. 1	指導主事
主事	甲斐裕之	都城市学校教育課	R 4. 4. 1	指導主事
主事	黒田勝彦	都城市学校教育課	R 5. 4. 1	指導主事
事務職員	篠塚藍	都城市学校教育課	H29. 4.10	会計年度任用
研究所員	原圭史	都城市立南小学校	R 2. 4. 1	主任 研究部 ICT班
研究所員	矢野善隆	都城市立高崎中学校	R 4. 4. 1	研究部長 国語科班
研究所員	向井永吉	都城市立丸野小学校	R 4. 4. 1	研究部 国語科班長
研究所員	本蘭理子	都城市立白雲小・中学校	R 4. 4. 1	研究部 算数・数学科班長
研究所員	山田駿	都城市立明道小学校	R 5. 4. 1	研究部 ICT班長
研究所員	大迫伸	都城市立祝吉小学校	R 5. 4. 1	研究部 算数・数学科班
研究所員	赤木惇一	都城市立山之口小学校	R 5. 4. 1	編集部長 国語科班
研究所員	井手省吾	都城市立西小学校	R 5. 4. 1	編集部 算数・数学科班
研究所員	萩原慶季	都城市立東小学校	R 5. 4. 1	編集部 ICT班
研究所員	森瑞樹	都城市立妻ヶ丘中学校	R 5. 4. 1	研修部長 算数・数学科班
研究所員	浜松泰光	都城市立祝吉中学校	R 5. 4. 1	研修部 国語科班
研究所員	白尾佳資	都城市立西中学校	R 5. 4. 1	研修部 ICT班

(8) 教育研究所刊行物等

- 教育研究所要覧（年1回）
- 研究所だより（年2回）
- 都城の教育（研究紀要 年1回）
- 都城市教育研究所ホームページ
- Web サイト「ギガっと！ みやこんじょ」（随時）
- 教育研究所通信（年間10回程度）
- 明日使えるICT活用術（随時）

(9) 研究の概要

I 研究主題

子どもたちの未来に向かい、学ぶ意欲を高め、確かな学力の向上を目指す授業の創造
～ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの工夫～

II 主題設定の理由

情報化やグローバル化の「Society5.0」の時代の到来、新型コロナウイルスの感染拡大など先行き不透明で予測困難な急激に変化する時代の中で、一人一人の児童生徒が自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となることが求められている。

このような中、令和3年1月の中央教育審議会答申において、個に応じた指導を一層重視し、指導方法や指導体制の工夫改善を行い、GIGAスクール構想の実現によるICT環境の活用、及び少人数によるきめ細やかな指導体制の整備、「主体的・対話的で深い学び」を実現していくことが提言された。

本研究においては、昨年度から3か年計画で「学ぶ意欲」、「主体的・対話的で深い学び」、「個別最適な学び」、「協働的な学び」をキーワードに、授業改善や学習指導の在り方を究明する研究に取り組んでいる。

今年度は、単元縦断×教科横断を意識した授業づくりの視点を取り入れた研究を具体的に進めることによって主題に迫るとともに、都城学校教育ビジョンの具現化につなげようと考えた。

III 目指す児童生徒像

「わかる」「できる」喜びを実感するとともに、学びを生活に生かそうとする児童生徒

IV 研究の目的

1 「学ぶ意欲を高める」ために

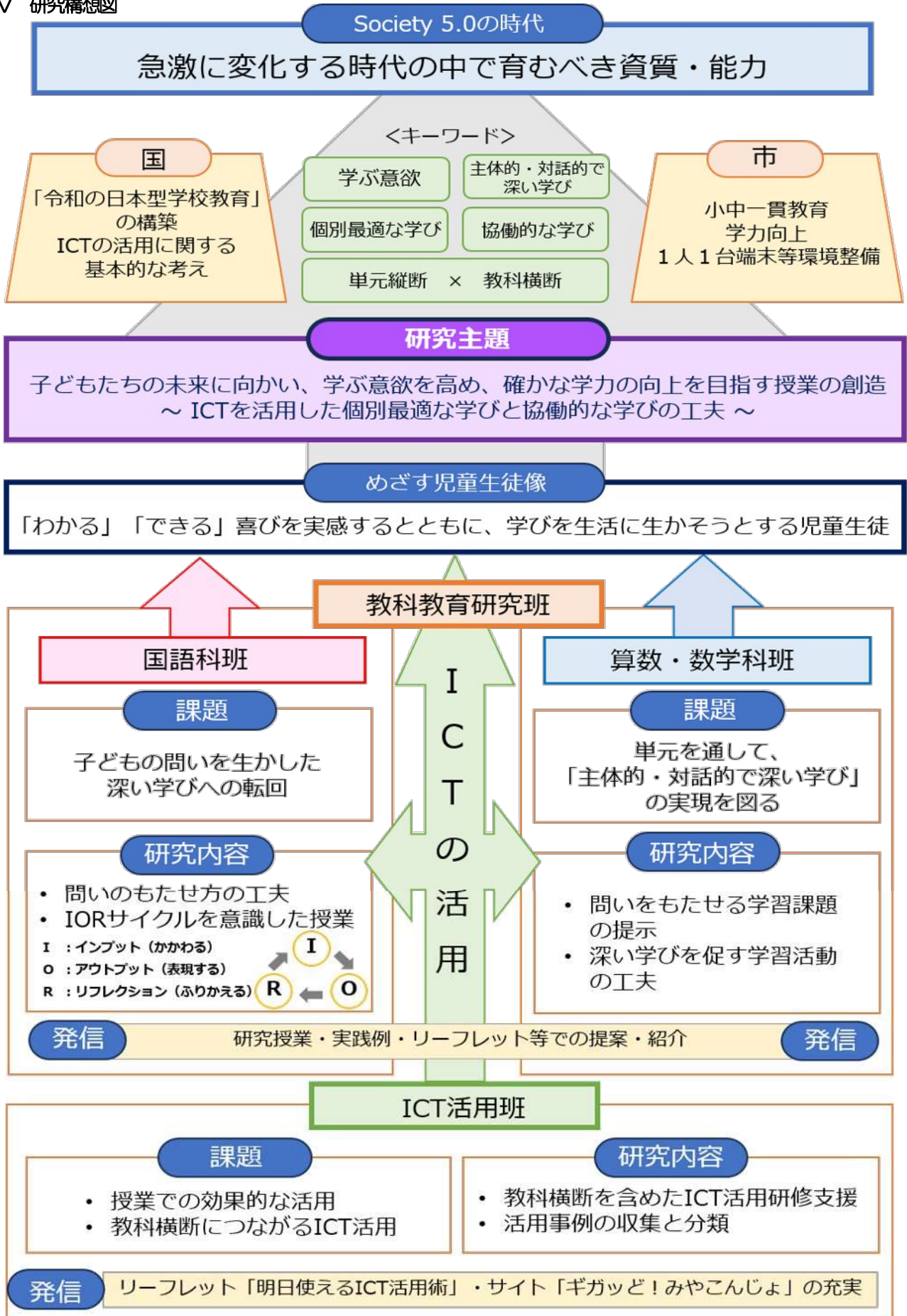
国語科は問いのもたせ方の工夫、算数・数学科は深い学びを促す学習方法の工夫を手立てとして、授業実践研究を進めることによって目指す児童生徒像である「わかる」「できる」喜びを実感させたい。それが、新たな学びのきっかけとなり、学ぶ意欲を高めることにつながると思う。

2 「確かな学力の向上」ために

国語科では、昨年度から引き続きIOR学びのサイクルモデルをベースとして単元縦断の考えを意識しながら子どもの問いを生かした深い学びにつなげること、算数・数学科では、導入場面で問いをもたせるための課題(単元の課題)を提示することで単元縦断の考えを意識し、知識構成型ジグソー法や思考ツールを活用しながら「主体的・対話的で深い学び」の実現をねらうことで、児童生徒像にある「学びを生活に生かそうとする」姿に迫っていききたい。また、教科横断につながるICT活用の在り方について明らかにし、他の単元や他教科でも活用できる基礎的な力を引き上げていくことにつながると思う。

1・2においてICT活用の視点も導入し、目的に応じた1人1台端末の利活用についても模索する。また、子どもが主役の授業を目指し、都城市の「わ」「さ」「び」の視点も取り入れて研究を進める。

V 研究構想図



令和5年度各部の年間計画

都城市教育研究所

月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備考	
全体	開所式									開所式		●開所式5月11日 ●閉所式2月15日	
所員研究会(回)	1・2	3・4	5・6	7・8	9・10	11・12	13・14・15	16	17・18	19・20			
クール	第1クール			第2クール			第3クール						
研究部 (6名) ☆研究推進	●研究計画・他全般 ●研究紀要 ●研究発表資料 ●研究物作成(年間) ●研究物作成(月間)	●研究計画 ●研究物作成(年間) ●懇親会	●セミナー(計画) ●セミナー(実施) ●懇親会	●セミナー(実施) ●懇親会	●研究授業	●研究授業	●研究のまとめ・記録整理 準備 ●年間振り返り	●研究紀要作成 ●発表プレゼン作成	●研究紀要作成 ●発表プレゼン作成	●研究紀要 ●市発表資料 ●発表プレゼン作成	●都城の教育発行	課題(実態)・ クールの共通理解。研究授業計画等。	
研修部 (3名) ☆研修全般	●セミナー(計画) ●懇親会	●セミナー(計画) ●懇親会	●セミナー(計画) ●懇親会	●セミナー(実施) ●懇親会			●年間振り返り 準備	●発表プレゼン作成		●年間振り返り(班・部) ●懇親会		□現旧所員会 令和5年度に発展的に解消 □研究補助 先行研究整理等	
編集部 (3名) ☆広報普及	全ての記録・保管・資料提供 ●研究所だより ●「都城の教育」(研究紀要)補助 ●HP(ホームページ)			だより No.169 ●巻頭言 ●コラム ●構想図 ●所員紹介						たより No.170 ●巻頭言 ●コラム ●研究報告 ●所員所感	●都城の教育発行 ●都城の教育(研究紀要)指導案十資料十その他)発行	□令和2年度から 年2回発行 □HPの活用 □HPトップページの作成(担当指導主事)	
教育研究所通信: 所長 行事等撮影: 担当指導主事	通信No.1 ○都城教育研究所の紹介。 ○開所式 ○第1回所員研究会 ○名簿	通信No.2 ○今年度研究について ○授業力向上セミナーについて	通信No.3 ○所員研究会各班の研究の状況について	通信No.4 ○授業力向上セミナー報告 ○1クールのまとめと2クールのに向けて	通信No.5 ○研究授業報告 ●視点 ●手立て ●成果と課題	通信No.6 ○研究授業報告 ●視点 ●手立て	通信No.7 ○2クールのまとめと課題	通信No.8 ○所員の活動報告	通信No.9 ○市発表会に向けた取り組み	通信No.10 ○市教育研究論文表彰式 ○研究発表 ○開所式			□タイムリーな情報発信とするため に「通信」を発行 □令和元年度から 市内小中学校全校 に配付
備考	* 研究授業は「単元計画」を班員で十分検討する。 * 授業者の意向を尊重しながらも班員の総意で「本時」を決定する。 * 授業記録は、授業者が整理する。班研究の成果と課題として整理する。⇒通信、研究所だより、紀要へ												

広報・普及 情報共有Webサイト「ギガっとみやこんじょ」開設(2021.6.25) ICT活用研究班による。

(10) 開設以来の研究テーマと研究紀要

* 仮名遣い等、一部修正済み。

年 度	研 究 主 題	研究紀要
昭和39	自主性を生かした家庭学習	第 1 号
昭和40	能力差を考慮した学習指導	第 2 号
昭和41	自発性を育てるための学習指導	第 3 号
昭和42	思考力を育てる学習指導	第 4 号
昭和43	学習過程における評価	第 5 号
昭和44	測定結果をどのように解釈し活用するか。	第 6 号
昭和45	児童生徒の能力・適正を把握するための諸調査・検査のあり方	第 7 号
昭和46	能力・適性の把握とその指導	第 8 号
昭和47	一人一人を伸ばす学習指導 ～学習の個別化～	第 9 号
昭和48	一人一人を伸ばす学習指導 ～個別化の実践研究～	第10号
昭和49	一人一人を伸ばす学習指導 ～学級経営と個別化～	第11号
昭和50	一人一人を伸ばす学習指導 ～学習意欲を高めるための実践的研究～	第12号
昭和51	望ましい学習環境の形成をめざす学級経営 ～人的環境の整備に関する基礎的研究～	第13号
昭和52	望ましい学習環境の形成をめざす学級経営 ～人的環境の整備に関する実践的研究～	第14号
昭和53	学校教育目標の具現化をめざす学級経営 ～基礎的研究～	第15号
昭和54	学校教育目標の具現化をめざす学級経営 ～実践的研究～	第16号
昭和55	豊かな人間性を育てるための創意を生かした教育活動の研究 ～基礎的研究～	第17号
昭和56	豊かな人間性を育てるための創意を生かした教育活動の研究 ～実践的研究～	第18号
昭和57	評価を生かした学習指導の開発 ～基礎的研究～	第19号
昭和58	評価を生かした学習指導の開発 ～実践的研究～	第20号
昭和59	評価を生かした学習指導の開発 ～個別化指導のための工夫～	第21号
昭和60	自ら学ぶ力を育てる学習指導法の研究 ～基礎的研究～	第22号
昭和61	自ら学ぶ力を育てる学習指導法の研究 ～実践的研究～	第23号
昭和62	自ら学ぶ力を育てる学習指導法の研究 ～教科の特性を生かした具体的対策～	第24号
昭和63	都城市における学校教育へのパーソナルコンピューターの導入と その活用法 ～基礎的研究～	第25号
平成元	都城市における学校教育へのパーソナルコンピューターの導入と その活用法 ～学習効果を高める活用のあり方～	第26号
平成2	都城市における学校教育へのパーソナルコンピューターの導入と その活用法 ～パソコンの特性を生かした学習指導のあり方～	第27号
平成3	個性化教育をめざした学習指導法の研究 ～基礎的研究～	第28号
平成4	個性化教育をめざした学習指導法の研究 ～個性を生かした授業の実践～	第29号
平成5	個性化教育をめざした学習指導法の研究 ～個性を生かした授業のモデル化～	第30号
平成6	新しい学力観に立つ授業の創造 ～基礎・基本を重視し、学習の自立化を図る指導と評価の工夫～	第31号
平成7	新しい学力観に立つ授業の創造 ～自己学習力の育成をめざし、基礎・基本の定着を図る指導と評価の工夫～	第32号
平成8	●新しい学力観に立つ授業の創造と展開 (学習指導研究班) ～自ら考え、判断する力を培い、自己学習力の育成を図る指導の工夫～ ●豊かな心と望ましい人間関係を育てる生徒指導 (生徒指導研究班) ～自己指導能力の育成をめざして～	第33号

平成9	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい学力観に立つ授業の創造と展開 (学習指導研究班) ～自ら問題を見つけ、自ら考え判断する力の育成を図る指導の工夫～ ●豊かな心と望ましい人間関係を育てる生徒指導 (生徒指導研究班) ～自己指導能力の育成をめざして～ 	第34号
平成10	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい学力観に立つ授業の創造と展開 (学習指導研究班) ～自ら問題を見つけ、自ら考え判断する力の育成を図る指導の工夫～ ●豊かな心と望ましい人間関係を育てる生徒指導 (生徒指導研究班) ～自己指導能力の育成をめざして～ 	第35号
平成11	<ul style="list-style-type: none"> ●生きる力をはぐくむ授業の創造と展開 (学習指導研究班) ～情報教育機器の活用を通して～ ●生きる力をはぐくむ生徒指導 (生徒指導研究班) ～生徒指導の機能をふまえた指導体制の確立を通して～ 	第36号
平成12	<ul style="list-style-type: none"> ●生きる力をはぐくむ授業の創造と展開 (学習指導研究班) ～情報教育機器の活用を通して～ ●生きる力をはぐくむ生徒指導 (生徒指導研究班) ～生徒指導の機能をふまえた指導体制の確立を通して～ 	第37号
平成13	<ul style="list-style-type: none"> ●生きる力をはぐくむ授業の創造と展開 (学習指導研究班) ～情報教育機器の活用を通して～ ●生きる力をはぐくむ生徒指導 (生徒指導研究班) ～生徒指導の機能をふまえた指導体制の確立を通して～ 	第38号
平成14	<ul style="list-style-type: none"> ●確かな学力の定着を図る学習指導の研究 (学習指導研究班) ～個に応じた指導と評価の工夫を通して～ ●「心の居場所」となる学級作りに関する研究 (生徒指導研究班) ～教育活動全体における生徒指導の機能を生かした指導を通して～ 	第39号
平成15	<ul style="list-style-type: none"> ●確かな学力の定着を図る学習指導の研究 (学習指導研究班) ～個に応じた指導と評価の工夫を通して～ ●「心の居場所」となる学級作りに関する研究 (生徒指導研究班) ～日常の教育活動における望ましい人間関係の醸成を図る指導を通して～ 	第40号
平成16	<ul style="list-style-type: none"> ●確かな学力の育成を図る学習指導の充実・改善 (学習指導研究班) ～「分かる授業」の構築による学習意欲の向上を目指して～ ●「だいじょうぶ・できる」と言える子どもの育成を図る生徒指導の研究 (生徒指導研究班) ～仲間とともに体験し、見つめ合う活動を通して～ 	第41号
平成17	<p>児童生徒の考える力を高め、確かな学力を身に付ける授業づくり ～発問を中心とした授業改善を目指して～</p>	第42号
平成18	<p>児童生徒の思考力を高める、発問の構成を中心とした授業づくり の研究 ～国語科と道徳の時間の指導を通して～</p>	第43号
平成19	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎・基本を確実に身につけさせる学習指導方法の研究 (学習指導研究班) ～授業力の向上を目指した実践を通して～ ●望ましい人間関係を育成する学年・学級経営の在り方 (生徒指導研究班) ～配慮を要する児童・生徒に対する関わり方の工夫・改善を通して～ 	第44号
平成20	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎・基本を確実に身につけさせる学習指導方法の研究 (学習指導研究班) ～授業力の向上を目指した実践を通して～ ●望ましい人間関係を育成する学年・学級経営の在り方の実践研究 (生徒指導研究班) ～配慮を要する児童生徒に対する関わり方の工夫・改善を通して～ 	第45号
平成21	<p>生きる力をはぐくむ授業の展開 ～自己学習力を育てる指導の工夫～</p>	第46号
平成22	<p>生きる力をはぐくむ授業の展開 ～自己学習力を育てる指導の工夫～</p>	第47号

平成23	思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業の展開 ～各教科等における言語活動の充実を図る授業の工夫を通して～	第48号
平成24	思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業の展開 ～各教科等における言語活動の充実を図る授業の工夫を通して～	第49号
平成25	思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業の展開 ～伝え合い、深め合う授業を目指して～	第50号
平成26	知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成を図る指導方法の研究 ～習得と活用の関連を図る学習指導を通して～	第51号
平成27	知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成を図る指導方法の研究 ～主体的・協働的な学び合いを育む算数科・数学科学習指導の工夫を通して～	第52号
平成28	主体的・協働的に学びに向かう児童生徒の育成 ～「思考・判断・表現を伴う学び合い」の質を高める指導の工夫を通して～	第53号
平成29	「学ぶ意欲」を高め、確かな学力の向上を目指す指導の工夫 ～児童生徒一人一人に自分の考えをもたせる授業づくりを通して～	第54号
平成30	「学ぶ意欲」を高め、確かな学力の向上を目指す授業の創造 ～児童生徒一人一人が必要感をもち、共に学び合う授業づくり（国語科、算数・数学科）をとおして～	第55号
平成31 (令和元年)	「学ぶ意欲」を高め、確かな学力の向上を目指す授業の創造 目指す児童生徒像：「分かる」「できる」喜びを実感するとともに、 学びを生活に生かそうとする児童生徒	「都城の 教育」 No.1
令和 2	「学ぶ意欲」を高め、確かな学力の向上を目指す授業の創造 目指す児童生徒像：「分かる」「できる」喜びを実感するとともに、 学びを生活に生かそうとする児童生徒	「都城の 教育」 No.2
令和 3	「学ぶ意欲」を高め、確かな学力の向上を目指す授業の創造 目指す児童生徒像：「分かる」「できる」喜びを実感するとともに、 学びを生活に生かそうとする児童生徒	「都城の 教育」 No.3
令和 4	子どもたちの未来に向かい、学ぶ意欲を高め、確かな学力の向上を目指す授業の創造 ～ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの工夫～	「都城の 教育」 No.4
令和 5	子どもたちの未来に向かい、学ぶ意欲を高め、確かな学力の向上を目指す授業の創造 ～ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの工夫～	「都城の 教育」 No.5 予定

要覧の送付先一覧

教育研究所 要覧・だより 送付先

敬称略

■ 教育研究機関

	郵便番号	住所	宛名1	宛名2	冊数
1	8800803	宮崎市旭1丁目4-1		宮崎市教育情報研修センター	1
2	8801192	東諸県郡国富町大字本庄4800	国富町教委内	国富町教育研究センター	1
3	8878585	日南市中央通1丁目1番地1	日南市教委内	日南市教育研究所	1
4	8800001	串間市大字西方5550	串間市教委内	串間市教育研究所	1
5	8891995	三股町五本松8番地1	三股町教委内	三股町教育研究所	1
6	8860004	小林市大字細野300番地	小林市教委内	小林市教育研究センター	1
7	8894292	えびの市大字栗下1292	えびの市教委内	えびの市教育研究センター	1
8	8894412	西諸県郡高原町西麓899	高原町教委内	高原町教育研究所	1
9	8818501	西都市聖陵町2丁目1番地	西都市教委内	西都市教育研究センター	1
10	8840006	児湯郡高鍋町大字上江1138番地	高鍋町教委内	高鍋町教育研究所	1
11	8828686	延岡市東本小路2-1	延岡市教委内	延岡市学校教育研修所	1
12	8838555	日向市本町10-5	日向市教委内	日向市教育研究所	1
13	8890611	東臼杵郡門川町大字尾末6270	五十鈴小学校内	門川町教育研究所	1
14	8800835	宮崎市阿波岐原町前浜4276番地729		宮崎県教育研修センター	1

■ 県

1			南部教育事務所		1
---	--	--	---------	--	---

■ 教育委員会教育長他

1			教育長	児玉 晴男	1
2			教育委員	赤松 國吉	1
3			教育委員	岡村 夫佐	1
4			教育委員	中原 正暢	1
5			教育委員	宮田 若奈	1
6			教育部長	黒木 有美子	1
7					

■ 学校

1			市内小中学校	× 1	54
2	8850033	都城市妻ヶ丘町27-15	都城泉ヶ丘高等学校附属中学校		1
3	8850035	都城市立野町3764-1	南九州大学都城キャンパス	人間発達学部長	1

■ 関係職員他

1			教育委員会各課(学校教育課を除く)	教育総務課・生涯学習課・青少年センター・美術館・島津邸	5
2			教育研究所	事務局職員	12
3			教育研究所	所員	12
4			教育研究所	聴講生	3
5					

1				次年度委嘱状交付式用	20
---	--	--	--	------------	----

1				保管(予備)	31
---	--	--	--	--------	----

合計

160

令和5年度研究主題一覧

No.	学校名	研究主題	副題
1	明道小	確かな学力の育成と安心安全な学級づくり	～効果的なICTの活用を通して～
2	南小	主体的に学び、確かな学力を身に付けた児童・生徒の育成	～ICTを効果的に活用した授業改善と組織的な取組を通して～
3	大王小	「主体的・対話的で深い学び」を実現する児童の育成	～ICTを効果的に活用した授業づくりを通して～
4	東小	主体的に自分の考えを伝え、共に学び合う児童・生徒の育成	～ICTを効果的に活用した授業の改善を通して～
5	上長飯小	主体的に自分の考えを伝え、共に学び合う児童の育成	～1人1台端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体化をめざして～
6	五十市小	自ら学びに向かう子どもの育成	～「メンター方式」を取り入れた授業改善を通して～
7	西小	「わかる・できる」を目指したユニバーサルデザインの授業づくり	～ICTを活用した授業改善を通して～
8	今町小	算数科における「分かる！できる！楽しい！」と実感できる児童の育成	～授業改善の4+4のチェックポイントとICTを活用した実践を通して～
9	沖水小	確かな学力の向上を目指す授業づくり	～授業改善の4+4のチェックポイントとICTを活用した実践を通して～
10	祝吉小	主体的・対話的で深い学びを実現する児童の育成	～「深い学び」の視点からのICTのよさを活用した授業改善～
11	志和池小	論理的に思考・表現し、学びを生かす児童の育成	～ICT機器の効果的に活用を通して～
12	丸野小	確かな学力を身に付けた志和池中学校区の児童・生徒の育成	～特別支援教育やユニバーサルデザインの視点を踏まえた授業づくりを通して～
13	庄内小	学習の学びを生かして、課題（問題）を解決できる児童生徒の育成	～国語力を生かした授業改善の工夫～
14	菓子野小	学習の学びを生かして、課題（問題）を解決できる児童の育成	～「読み取る力」「表現する力」の向上を目指した授業改善を通して～
15	乙房小	学習の学びを生かして、課題（問題）を解決できる児童の育成	～国語科における、主体的・対話的で深い学びの授業実践を通して～
16	西岳小	確かな学力を身に付けた児童の育成	～少人数での効果的な指導方法について～
17	吉之元小	確かな学力を身に付けた児童生徒の育成	～ICTを活用し、子どもが主役になる算数科の授業づくり～
18	夏尾小	確かな学力を身に付けた児童・生徒の育成	～思考力・判断力・表現力を育成するための指導の工夫を通して～
19	御池小	—	—
20	梅北小	基礎・基本を身に付け、主体的に表現するけやきっ子の育成	～ICTを効果的に活用した児童が主体となる算数科の授業づくりを通して～
21	安久小	確かな学力を身に付けさせるための学習指導の工夫・改善	～算数科におけるICTを活用した授業づくりと個別最適な学びの充実を目指して～
22	川東小	主体的に学び、自分の考えを伝えることのできる子どもの育成	～児童が「分かる」「できる」を実感できるICTのよさを生かした授業づくりを通して～
23	明和小	全ての子どもたちが安心して学び、学力形成できる学級・授業づくり	—
24	山之口小	「分かった・できた」を実感し、児童生徒が主役になる授業づくり	～自分の考えをもち、伝え合う・学び合う活動を通して～
25	麓小	「分かった・できた」を実感し、児童生徒が主役になる授業づくり	～算数科における授業改善～
26	富吉小	「分かった・できた」を実感し、児童生徒が主役になる授業づくり	～自ら読み、考え、学び合うための指導の工夫を通して～
27	高城小	主体的に学び、確かな学力を身に付けた児童の育成	～子どもたちが主役の授業創りをを通して～
28	有水小	主体的・対話的で深い学びのある授業改善の在り方	基本的な学力を身に付け、将来の夢の実現に向けて努力する児童の育成
29	石山小	主体的に学び、確かな学力を身に付けた児童生徒の育成	～子どもたちが主役の授業創りをを通して～
30	山田小	「わかる」「できる」に喜びを感じ、自ら学ぶ山田っ子の育成	～教職員間の協働的な学びによる指導の実践をととして～
31	中霧島小	主体的に読み、伝え合うことのできる児童の育成	～基礎学力の向上につながる活動を通して～
32	木之川内小	読み解く力の育成	～木小スタンダードの追求を通して～
33	高崎小	基本的な学力を身に付け、将来の夢の実現に向けて努力する児童の育成	～子どもたちが主役になる授業実践を通して～
34	高崎麓小	基本的な学力を身に付け、将来の夢の実現に向けて努力する児童の育成	～1人1台端末の効果的な活用を通して～
35	江平小	基本的な学力を身に付け、将来の夢の実現に向けて努力する児童生徒の育成	～主体的に学び合う学習集団の育成～
36	縄瀬小	基本的な学力を身に付け、将来の夢の実現に向けて努力する児童の育成	～一人一台端末を活用した協働的な学びを通して～
37	姫城中	主体的・対話的に学び、確かな学力を身につけた生徒の育成	～子どもたちが主役の授業づくりとICTの効果的な活用を通して～
38	小松原中	全ての子どもが分かる・できる喜びや学びの成果を実感できる授業の在り方	～主体的・対話的で深い学びを通して～
39	妻ヶ丘中	主体的に自分の考えを伝え、共に学び合う児童・生徒の育成	～デジタルとアナログのベストミックスを目指した授業改善を通して～
40	五十市中	新たな創造の基盤となる確かな学力を定着させる指導の工夫	～個別最適な学び、協働的な学びを通して～
41	祝吉中	Il(wayosi)、C(Challenge)、T(Tool)を活用した生徒の「主体的な学び」の実践	
42	沖水中	確かな学力の向上を目指す授業づくり	～ICT活用や思考・判断・表現する活動の充実を通して～
43	志和池中	確かな学力を身に付けた志和池中学校区の児童・生徒の育成	～「分かる！できる！」授業づくりを通して～
44	庄内中	学習の学びを生かして、課題（問題）を解決できる生徒の育成	～ICT活用とESDを通して～
45	西岳中	確かな学力を身に付けた児童・生徒の育成	～「自立した学習者」を目指した指導の工夫・改善を通して～
46	夏尾中	確かな学力を身に付けた生徒の育成	～個に応じたきめ細かな指導を通して～
47	中郷中	一人一人に「確かな学力」を育む指導の工夫	～生徒がわかる・できる授業の構築と効果的なICTの活用を通して～
48	西中	確かな学力を身に付ける生徒の育成	～ICTを効果的に活用した分かりやすく深まる授業の工夫～
49	山之口中	「分かった・できた」を実感し、児童生徒が主役になる授業づくり	～探究（探Q）活動を取り入れた授業を通して～
50	高城中	主体的に学び、確かな学力を身に付けた児童生徒の育成	～個別最適な学びと協働的な学びを通して～
51	有水中	確かな学力を身に付け、ふるさと有水を愛する人間性豊かな児童生徒の育成	～効果的なICT活用の取組をととして～
52	山田中	協働的・主体的に学習に取り組む生徒の育成	～生徒が主役となる授業づくりと実践～
53	高崎中	基本的な学力を身に付け、将来の夢の実現に向けて努力する児童生徒の育成	～1人1台端末を効果的に用いた、「子どもたちが主役の授業（わ・さ・び）」の構築を目指して～
54	笛水小中	基本的な学力を身に付け、将来の夢の実現に向けて努力する児童生徒の育成	～本校の特性を生かした「個に応じた授業改善および家庭学習の指導」を通して～
55	白雲小・中	自ら学習に挑戦する児童生徒の育成	～学校生活意欲の高まりを目指した個別最適な学びの充実～

令和5年度 学校住所等一覧表

No.	学校名	電話番号	FAX番号	所在地	校長	教頭	研究主任
1	明道小	22-4297	22-4251	八幡町12街区4号	後藤 世志哉	宮元 俊行	肥後 裕二郎
2	南小	22-3430	22-3484	姫城町25街区17号	大澤津 雄作	渡邊 政彦	大田 晋也
3	大王小	23-2470	23-2471	大王町20街区1号	小島 敏郎	竹森 文洋	金丸 喜紀
4	東小	22-3481	22-3480	上東町11街区20号	荒木 秀一	日高 真美	嶽野 直樹
5	上長飯小	22-0991	22-0984	上長飯町53号1番地	大迫 拓也	田中 竜男	宮崎 卓也
6	五十市小	22-0476	22-0478	五十町2242番地	福永 弘幸	吉永 尊昭	小西 直也
7	西小	22-4319	22-4351	南横市町3800番地	長谷川 雅一	萱嶋 秀雄 下野 雅代	比江嶋 哲
8	今町小	39-0776	39-0771	今町8923番地	福山 勝文	新町 幸子	岩永 三智子
9	沖水小	38-1330	38-1365	太郎坊町1979番地	酒井 昭弘	若松 宏一 鍋西 幸治	西山 大地
10	祝吉小	22-4293	22-4253	祝吉3丁目14番地1	坂元 恵美子	奈須 利博 江内谷 義郎	井上 岳
11	志和池小	36-0515	36-0631	上水流町1666番地	田爪 隆敏	山崎 克尚	黒岩 光貴
12	丸野小	36-0517	36-0546	野々美谷町2941番地	田中 美充	丸目 寛之	享保 健太郎
13	庄内小	37-0525	37-1927	庄内町12680番地	鹿嶋 陽一	大石 哲也	千代反田 智美
14	菓子野	37-0527	37-0591	菓子野町9555番地	岩切 基伸	木幡 博史	佐藤 美穂
15	乙房小	37-0706	37-1925	乙房町1707番地	細山田 和彦	柚木崎 誠	片平 愛絵
16	西岳小	33-1602	33-1621	美川町2928番地	松田 光司	日高 昭徳	廣井 伸二
17	吉之元小	33-1800	33-1814	吉之元町4518番地	新島 浩光	鈴木 弘一	田原 梨絵
18	夏尾小	33-1802	33-1812	夏尾町6644番地	岩本 真慈	川野 徹	下畑 初美
19	御池小	33-1804	33-1819	御池町5844番地291	-	-	-
20	梅北小	39-4195	39-4194	梅北町4687番地	平部 至識	竹下 龍祐	武永 はるな
21	安久小	39-0704	39-0913	安久町2648番地2	瀬戸山 由香里	日高 茂	平松 由季
22	川東小	24-1148	24-1164	下川東2丁目3295番地	上淵 清美	黒木 聖雄	二見 祐樹
23	明和小	26-4000	26-4001	久保原町34街区27号	大木場 俊弘	関 裕章	下石 暢彦
24	山之口小	57-2005	57-2076	山之口町花木2580番地	長友 啓倫	宮田 清仁	大城 崇史
25	麓小	57-2028	57-2078	山之口町山之口3842番地	内藤 博文	新垣 美弥子	野村 真紀
26	富吉小	57-3151	57-3664	山之口町富吉1659番地1	溝口 常彦	中山 恵二	江藤 菜織佳
27	高城小	58-2301	58-2957	高城町穂満坊20番地	光神 秀治	坊園 泰信	平野 雄大
28	有水小	59-9306	59-9308	高城町有水3354番地1	大野 聡彦	愛甲 雅彦	高橋 智子
29	石山小	58-2305	58-2897	高城町石山3661番地	碓山 浩一郎	川越 次代	穂積 宏幸
30	山田小	64-2104	64-3801	山田町山田3931番地	瀬之口 忠二	岡田 新一	多良 祐希
31	中霧島小	64-1015	64-3802	山田町中霧島3470番地1	大塚 豊	田中 尚子	福添 晴久
32	木之川内小	64-2815	64-3803	山田町山田9350番地	田中 敏雄	安藤 孝治	高山 真紀
33	高嶺小	62-1207	62-1238	高崎町大牟田1179番地1	満園 真由美	松元 孝樹	古谷 真唯
34	高崎麓小	62-2124	62-2792	高崎町前田758番地	今村 隆行	片平 陽子	成松 尚美
35	江平小	62-3770	62-3786	高崎町江平2338番地1	田口 麻澄	外山 繁	高濱 綾子
36	縄瀬小	62-3771	62-3847	高崎町縄瀬1411番地	蓑毛 隆洋	渡瀬 善和	林田 由紀
37	姫城中	22-4281	22-4287	姫城町25街区71号	島寄 善真理	串間 由香里	江口 まゆ
38	小松原中	22-0645	22-0706	大王町19街区1号	前田 洋	宮田 守	立元 瑛
39	妻ヶ丘中	22-0283	22-9236	妻ヶ丘町13街区3号	深江 祐史	上徳 浩太郎	鬼塚 素子
40	五十市中	23-0126	23-0023	久保原町2街区6号	川島 正寛	大隈 岳至	木村 光伸
41	祝吉中	22-0697	22-9237	千町4962番地	早崎 稔	飯干 智晃	湯浅 琢磨
42	沖水中	38-1335	38-6760	都北町5615番地	齊藤 和昭	牧之瀬 朗	外園 圭子
43	志和池中	36-3037	36-0513	上水流町4323番地1	清 俊一	假屋 啓一郎	服部 智也
44	庄内中	37-0526	37-0547	庄内町8976番地	加藤 正嗣	長友 克憲	牧野 春香
45	西岳中	33-1601	33-1604	美川町2927番地	上村 剛史	福松 直樹	外山 晋嗣
46	夏尾中	33-1600	33-1607	夏尾町6673番地4	濱川 千春	西村 清美	長倉 恵里子
47	中郷中	39-0709	39-0795	梅北町2909番地1	菊池 真寿美	時任 弘美	藏屋 瑞代
48	西中	24-1128	24-6038	都原町7707番地	三浦 徹也	伊地知 憲文	白尾 佳資
49	山之口中	57-2007	57-2309	山之口町花木1536番地	和田 健	蓮井 伸二	小寺 聡子
50	高城中	58-2303	58-2823	高城町穂満坊115番地1	飯干 裕二	倉田 和也	原田 恵
51	有水中	59-9307	59-9312	高城町有水3656-1	木宮 崇子	西峯 稔	小川 倫史
52	山田中	64-2105	64-3804	山田町山田2189番地1	川越 広幸	松下 幸政	柳衛 いく子
53	高嶺中	62-1108	62-4960	高崎町大牟田1904番地1	枇杷 善彦	日高 幸浩	杉田 和代
54	笛水小中	62-4634	62-4652	高崎町笛水948番地1	本田 幸芳	森本 三枝子 森 弘晃	田口 笑里花
55	白雲小・中	36-0396	36-0394	丸谷町388番地	堀之内 伸浩	中谷 義治	川原 竜馬

令和5年度 都城市教育研究所「要覧」

発行日 令和5年 8月25日

発行者 都城市教育研究所

〒885-8555

宮崎県都城市姫城町6街区21号 都城市役所南別館3階

電話 0986-23-7167